

<ちょこっとコラム 59>

(教会歴 その⑮)

灰の水曜日 *Ash Wednesday*

今年は2月26日が大齋始日、「灰の水曜日」と呼ばれる日に当たります。この日から日曜日を除く、復活日までの40日間が大齋節となり、祭色は今までの緑から紫色に変わります。この日には、伝統的に、前年の復活節前主日（棕櫚の日曜日）に用いられた棕櫚の葉を燃やした灰を司祭が聖別し、それで信徒の額に十字架を記します。その意味は、わたしたちが土から生まれ、まもなく土に戻る存在であることを心に留め、今こそ罪を悔い改めて、イエスの教えに立ち返ることを決心することです。